

11. 全応募プラン概要 (受付順)

- 分野： 1. 新製造技術 2. 新エネルギー・省エネルギー（省力化含む） 3. バイオテクノロジー 4. 環境・リサイクル・産業廃棄物処理 5. 住宅 6. 災害支援
 7. 生活文化・生活支援・新サービス・アミューズメント 8. 医療・福祉 9. 物流・流通
 10. 人材・活用 11. 情報・通信(IT/ICT関連含む) 12. ビジネス支援 13. 食品・農林水産品 14. 加工・製造技術 15. 観光資源 17. その他
- 状況： 1. 机上で考えた段階 2. 起業の為に企業・団体へアプローチしている段階 3. 既に起業済み 4. その他

受付No	県	分野	状況	学校名	学部・学科	代表者名	学年	共同提案者	事業名	プランの概要	2次審査 進出	最終審査 進出
1	福岡	10	2	福岡女学院大学	人文学部 現代文化学科	與田 珠夕	4年	吉野 優希,小濱 風紗,中島南里菜,古賀 彩花,佐竹 真由,本村 祐輔,田子森 歩美,大園 菜淋,森岡 春菜,永野 真野,岩倉 愛実,福谷まどか,吉田 陽光,中村 桃子	SEh (SDGs+ESD +Hospitality)	SDGsを生徒、学生、世界の人々に楽しく認知してもらうための一連の活動と関連する製品開発・販売を行います。カートゲーム化することでAIDAの法則が活かされ持続可能な学びを実現、このことで国際目標であるSDGsの啓発促進を担っています。収益は、カート本体、セミナーなどより得ます。	○	優秀賞
2	宮崎	7.11.12	1	宮崎大学	工学部 環境応用化学科	八明 良弥	3年	-	リモバイ	アプリを通して企業に万引き防犯、顧客のニーズ、廃棄量の削減を提供し、消費者に新たな収入源と働き方、安価でお得な購入を提供する。それによって、万引き、日用品や食糧の廃棄、貧困などの社会問題の解決を果たす。収益は企業とのサービスの契約で徴収する。		
3	福岡	7	1	九州共立大学	経済学部 経済経営学科	久保 笙太	3年	-	クラブ・ ボルダリーノ	①老若男女を問わず、私が考案したニュースポーツ（ボルダリングのホールドをロープに替えた「ボルダリーノ」）を楽しめる施設（クラブ・ボルダリーノ）を提供する。 ②ニュースポーツ「ボルダリーノ」の社会的認知度を高め、プレイヤーを増やしながらプレイヤーの「握む力」を主とする全身の筋力や動作機能性を高め、健康的なレジャー文化を醸成する。 ③ジム利用費（プレイ費・レッスン料等）をメインとして、ボルダリーノの新規性やファッション性を活用したい他分野の事業とのコラボレーションにより収益を上げる。		
4	大分	7.10.11	1	大分大学	理工学部 創生工学科	原 久乃	2年	-	家族間 情報共有アプリ MADOKA	これから家庭を作る20代から30代の夫婦及びパートナーを対象とした家族間情報共有アプリを開発・運営し提供する。アプリ自体は広告収入をつけて無料で提供し、プランは無料プランと月額制の有料プランを用意する。このアプリを通じて家族全員が家事を行い、女性の仕事と家庭を両立できる社会の実現を後押しする。	○	九州経済 産業局長 賞
5	宮崎	7.8.11	1	宮崎大学	工学部 電子物理工学科	藤島 旺志	2年	栗坂 明佳 今西 美濤 (宮崎公立大学人文学部国際化学科)	リンク	障がい児童福祉施設向けに連絡帳アプリを用いて作業効率を上げるビジネスです。連絡帳を書く手間が省けることによってその施設の従業員が利用者と関わる時間や労働力などが確保できます。これは、人材不足の解消と施設間との連携（横のつながり）を果たす役割です。月額・年間基本プランを設定し、各施設の契約人数に応じた金額で収益を得ます。	○	九州経済 連合会長 賞
6	長崎	8	1	長崎県立大学	地域創造学部 実践経済学科	山崎 佑輔	3年	山内 菜央 原田 俊介 原田 歩 平田万紀子 深田 咲那 山下 悦司 西村 颯太	KENDAI EATS FOR CARE	介護疲れの主婦に対して、大学生協の食堂で調理し、出来上がった物を利用者の家まで、自転車や、バイク、自動車等で配達を行うサービス。料理のメニューに合わせた食料の調達と、調理済み料理の宅配サービスの提供。大学生協内の食堂。実際の料理の値段と、配達料のうちから、仲介手数料として徴収する。また料理本や器具、食器などの広告をアプリ内に掲載し、その広告料を収入源にする。エンゲージメント課金型。	○	
7	佐賀	7.15	3	佐賀大学	理工学部 知能情報 システム学科	浅川 泰輝	4年	大山 達也 小田 武尊	モバイルオーダー &決済システムの 飲食店事業者への 展開	コロナ禍で利用者が激減した飲食店に向けて、店舗外からの注文と決済を可能とするモバイルオーダーシステムを開発した。9月のイベント：佐賀県ナイトテラスチャレンジでは、多数の店舗にご利用いただいた。我々は、全国40万店舗の飲食店をターゲットとして、このシステムを月額5000円で提供するサービスを提供する。	○	優秀賞
8	宮崎	1.8	2	宮崎大学	農学部 応用生物科学科	西迫 政人	2年	-	タイミングッド	Withコロナの状況下でマスクの使用が余儀なくされる中、吃音者に向けてマスクに取り付け可能なプロダクトを作る。それを吃音者の団体や法人、個人に提供するビジネス。私自身吃音者で幼少期には特に重度の吃音で苦しんでいたという原体験があるので吃音者の生の痛みを理解している人がこのビジネスを行う事には大きな役割があるし、他の誰もでない自分がこのビジネスプランをするべきであると強く思っている。収益は宮崎大学発ベンチャー、または社内ベンチャーとして法人で収益をあげる。	○	グランプリ
9	大分	13	2	大分大学	経済学部 社会イノベー ション学科	山崎 桜生	3年	-	コーヒー プロデュース 事業 médico caféno (医学珈琲)	コーヒー豆を分析し、医学的根拠による効能などを可視化。コーヒーが苦手な人向けのリハビリキットを開発し、イベント時に血液検査を行い、結果に応じたキットを配布する。以上のコーヒー販売促進イベントの開催をメーカーや販売店から受託。将来的には作用だけでなく味覚が細分化された自社ブランド豆の焙煎・販売を行う。	○	
10	福岡	7.11	4	北九州市立大学	国際環境工学部 機械システム 工学科	山下 聖斗	3年	篠原 はな 田中 幹哉 山手 健矢	Kitakyu Pocket	①生活に悩みを持っている人（依頼者）と、解決可能な人（解決者）がマッチングする事ができるアプリケーションを開発する。 ②アプリ開発者・運営者として、どのような利用者でも使いやすく、持続的な利用をしてもらえるような開発・運営を目指す。 ③依頼者が解決者に報酬を支払う際の手数料(5~10%)が本アプリによる収益になる。	○	
11	福岡	10.11	1	日本経済大学	経済学部 商学科	江口 綾乃	3年	山村 政人	通わなくても 学べる オンライン プログラミング 教室	これからプログラミングなどで物を作ってみたい人や時間がないけどパソコンを習いたい人に向けてオンラインのeラーニングで教えるビジネスです。出来るようになりたいけど時間がないなどで難しい人にパソコンやプログラミングを教える役割です。受講料やテキスト代、お客様が作ったゲームなどの販売手数料で収益を得ます。		

- 分野： 1. 新製造技術 2. 新エネルギー・省エネルギー（省力化含む） 3. バイオテクノロジー 4. 環境・リサイクル・産業廃棄物処理 5. 住宅 6. 災害支援
7. 生活文化・生活支援・新サービス・アミューズメント 8. 医療・福祉 9. 物流・流通
10. 人材・活用 11. 情報・通信(IT・ネット関連含む) 12. ビジネス支援 13. 食品・農林水産品 14. 加工・製造技術 15. 観光資源 17. その他
- 状況： 1. 机上で考えた段階 2. 起業の為に企業・団体へアプローチしている段階 3. 既に起業済み 4. その他

受付No	県	分野	状況	学校名	学部・学科	代表者名	学年	共同提案者	事業名	プランの概要	2次審査 進 出	最終審査 進 出
12	宮崎	6.13	2	宮崎大学	農学部 応用生物科学科	安藤 彩夏	4年	-	MOBILE FOOD -災害時の食のリスクを解消する-	近年、地震や大雨などの自然災害の多発により防災意識は高まっているが、災害の発生は予想できず屋外で災害に合う場合もある。そこで、若者をはじめとして常に持っているスマートフォンに注目し、スマートフォンにしまえる携帯用のシート状非常食を製造・販売する。つまり、場所を問わずに非常時に使用できるのである。収益は商品の売り上げから得る。	○	NICT賞
13	宮崎	10	2	宮崎大学	地域資源創成学部 地域資源創成学科	家城 真志	2年	-	リモカル	都会と地方の就業格差を改善するために、地方大学生に長期有給完全リモートインターンシップの提供を行います。このビジネスを通して、本当にやりたいことを見つめる場を地方に作り、地方の若者の価値を最大化させます。収益構造としては、企業に対する業務管理（成果評価）ツールの提供、長期インターンプログラムのコンサルティング、インターン採用プログラム、マニュアルの作成及び提供です。	○	優秀賞
14	長崎	10	1	長崎県立大学	経営学部 国際経営学科	松嶋 英人	3年	-	小中学生向け オンライン プログラミング スクール	小中学生にプログラミングをオンライン（zoom）で提供するビジネスです。このビジネスはより多くの小中学生のプログラミングに対する理解を深める役割を持ちます。必修科目となったプログラミングについてもっと学びたい、苦手を克服したいという生徒さん向けのサービスです。スクールの月会費で収益を確保する予定です。		
15	福岡	4.7.12	1	北九州市立大学	外国語学部 英米学科	太田 光一	2年	-	apparearl	ファッションのエコフレンドリーでエシカルな消費を促進するためのサービスで、在庫を抱えるアパレル店に、その在庫商品を必要とする顧客とつながるためのプラットフォームを、ウェブアプリを通して提供するというビジネスである。主な収入源は当サイトに出品していたブランドの取引ごとの手数料となる。		
16	福岡	11.12	2	北九州工業 高等専門学校	専攻科 生産デザイン 工学専攻	岡部 唯人 笛 凌太郎	専攻 科1 年	矢野 亮	AR技術を 活用した 次世代AGV システム	現在の物流倉庫業界では高齢者や女性の労働者が増加、ピッキング時間の増加という問題が挙げられる。そこで本事業では、自律走行や電動アシスト、カルガモ走行が可能な AGV を提供する。また AR 技術と自己位置推定システムとを用いて、スマートグラスに対象物までの最適経路を表示。円滑に荷物を運ぶことができ、対象物を探す時間を短縮することで企業内利益の上昇が期待できる。	○	優秀賞
17	福岡	7.11. 15	2	筑紫女学園大学	現代社会学部 現代社会学科	小川 みのり	3年	滝崎 皓王 (collecco) 藤 伊藤 悠	2rism	10-20代の旅行したいけど出来ない学生に、AR/VRを活用したバーチャルによる旅行体験を、スマートフォンアプリを利用して提供するビジネス。バーチャルでの旅行観光や名物の購入サービスを提供することで、簡単に旅行に行くことのできない人に対して旅行体験を提供するとともに、今後の新しい観光の価値を提供する。また、地方観光地の魅力を再発見してもらい観光客への宣伝効果も見込んでいる。	○	
18	長崎	10.11	3	長崎大学	教育学部	宮川 智慧	3年	高永雄佑（長崎総合科学大学）, 柳松 栄（長崎総合科学大学）, 松原未来（佐賀大学）, 藤本 菜々月（大分大学）, 高橋 桃菜（大分大学）, 吉村 詩乃（東国大学（台湾））	ミツカル	全国の中小企業向けに開発された学生と企業をマッチングする就活サイトです。ミツカルの役割としては、多くの中小企業が苦手とするPRを学生目線で支援することで採用率アップに繋がります。ミツカルでは、逆オファー型で学生が承認後にチャットができるようになり、チャット可能数により3つの料金プランを用意しています。	○	優秀賞
19	熊本	7	1	熊本県立大学	総合管理学部 総合管理学科	酒井 大地	3年	田所 夕弥 谷川 諒 成松 咲紀 和久田 小雪	常備文具 「in home」	小中高の子供を持つ家庭、新卒社会人や単身赴任中の会員等のこれから学習スペースやワーキングスペースを整える人向けに、文具を常備という形式で提供するビジネス。顧客は具が必要の際に買いに行く手間が省け、かつ、文具会社には商品レビューやマーケティング戦略策定のための顧客情報が与えられる。我々は、文具会社から文具を安く仕入れ、顧客から使用料を得る。		
20	熊本	10	1	熊本県立大学	総合管理学部 総合管理学科	田口 諒	3年	谷口 隼斗 幸野 登真 中原 歩美 阿南 莉也 阿久根 慧	on dream	夢や将来に対する希望のない若者に、夢を、ウェブサイトを通して提供するビジネス。若者と夢をつなぐ仲介役。広告費、セミナー参加費で収益を得る。		
21	福岡	7.9	1	近畿大学	産業理工学部 経営ビジネス 学科	諏澤 拓哉	3年	-	連携した 共同テイクアウト サービスの実施	新型コロナウイルスの感染拡大によって外出機会が減り外食できていない人に対して、売上の減少した複数店舗にテイクアウトの共同提供サービスを提供し、近い店舗での料理の受取ができるようにする。弊社はそのサービス支援を行う。多店舗への配送の際に生じる配達料の一部を収益源とする。		
22	福岡	12	1	近畿大学	産業理工学部 経営ビジネス 学科	緒方 優奈	3年	村尾 美月	子ども食堂と 地域を繋ぐ サービス	社会的需要が高まっている子ども食堂に対して、食材情報や利用者情報、寄付金、zoomを使った食事の場などをオンライン中心に提供する支援サービスです。コロナウイルスによってコミュニティとしての機能を失った子ども食堂の関係者と子ども食堂の利用者、また寄付や食材提供で支援してくださる方々を繋ぐサービスを提供します。収益は会員制寄付金と利用者からの費用負担で賄う予定です。	○	

- 分野： 1. 新製造技術 2. 新エネルギー・省エネルギー（省力化含む） 3. バイオテクノロジー 4. 環境・リサイクル・産業廃棄物処理 5. 住宅 6. 災害支援
7. 生活文化・生活支援・新サービス・アミューズメント 8. 医療・福祉 9. 物流・流通
10. 人材・活用 11. 情報・通信(ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ関連含む) 12. ビジネス支援 13. 食品・農林水産品 14. 加工・製造技術 15. 観光資源 17. その他
- 状況： 1. 机上で考えた段階 2. 起業の為に企業・団体へアプローチしている段階 3. 既に起業済み 4. その他

受付No	県	分野	状況	学校名	学部・学科	代表者名	学年	共同提案者	事業名	プランの概要	2次審査 進 出	最終審査 進 出
23	熊本	10.11	3	熊本高等専門学校	専攻科 電子システム 工学科	笠 椋貴	1年	-	国語的 プログラミング 教室	自分の持つプログラミングの知識を、県内の小学生から中学生を対象として、指導を行うビジネスです。これまで、プログラミングに興味のある子がいても、金銭面や難しいというイメージ、両親からの必要性を感じないというイメージから、気軽に始められることができないのが現状でありましたが、そのような子供たちへのサービスとなっています。収益は、講義料によって得ます。	○	
24	福岡	7.9	2	筑紫女学園大学	現代社会学部 現代社会学科	有吉 桃花	3年	乗山 晃瑠 牧本みなも 峰田 楓 志呂威帆迅 (MInanoFreaks)	Delivery agency	本プランは、旅行者や出張中のサラリーマンの大きな荷物が煩わしいという課題を、安価で迅速で安全な荷物配達サービスで解決するビジネスである。 我々は、旅行者やサラリーマンの荷物を主要駅・空港から宿泊施設まで運ぶ「Delivery agency」を展開する。本サービスを宿泊施設に販売することで収益を得て、宿泊者に対してサービスを提供する。	○	優秀賞
25	宮崎	5.7. 10	1	宮崎大学	地域資源創成学部 地域資源創成学科	渡部 竜弘	1年	河野 晃輝 原田 佳純 永松 日向	幸福 シェアハウス	社会で障がい者を理由に不当に差別を受けてきた方々が健全に生きられる社会を作る為、シェアハウスを通じた交流によって理解を深め、差別の解消を果たす。最終的に納得できる就職に結びつけ、就職後も苦労しないような環境づくりに貢献する。収益はシェアハウスの宿泊料や、年契約の家賃、仕事の紹介料から得る。		
26	福岡	7	2	筑紫女学園大学	現代社会学部 現代社会学科	平田 莉乃	3年	村岡 拓也 東谷柚希子 豆塚すみか	free study	休日に農業をやりたい、趣味で農業をやりたいと考えている人と体験農園をマッチングさせる場をwebサービスで提供する。また有効活用したい農地を持つ地主さんには新規の体験農園の園主になってもらい、土地の管理を行う。WEBでは園主側は自身の農園の様子や情報を簡単に発信でき、体験者側は農園を知ることや気軽に連絡が取れるようにする(マッチングするWEBサービス)。他にも体験者向けに作物の成長報告や育てる野菜のレシピの提案等のサービスも提供していく。農業をやってみたい人と余っている農地を有効活用したい農家の人のマッチングの機会の提供し、都会の人に自然の良さ、農業の楽しさを広め農園の魅力を広げる場とする。webサイトの利用を無料とし、契約が成立した際に貸手の収益の一部を仲介手数料として収益にする。	○	
27	福岡	9	1	近畿大学	産業理工学部	吉田 颯	3年	-	anywhere dinner	料理配達サービスの発達してない飯塚市で、飲食店で調理した料理の配達仲介事業を立ち上げます。飯塚市内で軽自動車を保有する人を配達人とし、飯塚市近郊の飲食店に注文のいった料理を、近くにいる配達人が軽自動車で配達するビジネスです。当社の仲介事業は、飲食店、消費者、配達人の三者をマッチングするサービスを提供します。収益は配達の手数料で稼ぎたいと思います。		
28	長崎	15	1	長崎県立大学	地域創造学部 実践経済学科	松永 侑政	3年	大石 翔吾 岡村 有真 尾崎 誉 幸野 橋介 下村 麻衣 瀬頭 桃花 橋本 直樹	城泊と 佐世保市の 観光活性化 のための 観光プラン	私たちが提案するビジネスプランは、佐世保市へ訪れる20~30代の観光客をターゲットとし、Maasを利用した観光情報をサイトの開設により多くの観光客に利用してもらうプランである。このビジネスプランが果たす役割は、佐世保市での旅行を円滑にすることであり、観光消費の増加である。収益は観光客からのサービス料金を得る。		
29	長崎	13	2	佐世保工業 高等専門学校	物質工学科	渡部 賢	5年	北野 沙樹 平瀬 ともみ 古瀬 礼華	乳酸菌入り オイスターソース	健康に気を付けている人や、値段だけでなく成分や効果にこだわりの持っている人の日々の食生活の改善を、長崎県由来の物(九十九島産の牡蠣)を使い、乳酸菌を入れカロリーを抑えたオイスターソースで手伝う。大手通販サイト楽天で販売し、オイスターソースを用いた、食生活の改善が必要な人でも大丈夫なレシピを提供する。		
30	宮崎	7	1	宮崎大学	工学部 環境ロボティク ス学科	西屋 智皓	2年	堀田 海王	べつとらべる	ペットと旅行したい人に、キャンピングカーを改造した犬に特化したわんピングカーをレンタルで提供する。世界規模で起きているペットの家族化に対応できていない日本で新たなペットとの旅行手段を提供する。レンタル料で収益を得て、飼い主と犬のどちらも快適な旅行ができるようなサービスです。	○	
31	長崎	4.13	1	長崎県立大学	経営学部 国際経営学科	高橋 百子	3年	東 さくら 松嶋 英人 河野 更紗	おばあちゃん からの仕送り	一人暮らしの若者向けに訳あり商品の詰め合わせのインターネット販売である。フードロスの軽減と九州産品のPRを掛け合わせたビジネスであり、詰め合わせセットを売り収益を得る。		
32	福岡	5.7.11 .12	2	有明工業 高等専門学校	創造工学科 情報システム コース	磯村 直矢	4年	待鳥 雅吹,梅本 恵詩,源邊 和輝, 稲益 結友(2 年),森 大祐,古 賀 美穂(2年), 西詰 京平,坂本 勇雅,中島 僚太	新時代の「巣籠り 生活」を豊かに する住宅コンサル ティングビジネス	本事業は、新規で家を建てるファミリー層向けに、壁面ディスプレイを用いて自由自在に空間をデザインする新たなライフスタイルを提案する。新型コロナウイルスの影響でステイホーム需要が高まる中、自宅での過ごし方をより充実したものにするため、地方自治体や地元企業と協力し壁面ディスプレイのコンサルティングを行うことで収益を得る。	○	NICT賞
33	長崎	13	2	長崎県立大学	経営学部 国際経営学科	最上 弘登	3年	西村 香乃 秦 悠子 濱村 新菜 久住昌理彩	ごこいち	観光やビジネスで佐世保を訪れた人に、銘菓の5種食べ比べセット(ごこいち)を販売する。このビジネスを通して、企業はフードロス削減と顧客への販売促進を行える上に、顧客は銘菓の食べ比べをし、味を知った上での購入が可能となる。つまり我々は、企業の商品と顧客のニーズをつなぐ役割を担う。収益は「ごこいち」の売上と企業からの販促費の合算である。		

- 分野： 1. 新製造技術 2. 新エネルギー・省エネルギー（省力化含む） 3. バイオテクノロジー 4. 環境・リサイクル・産業廃棄物処理 5. 住宅 6. 災害支援
7. 生活文化・生活支援・新サービス・アミューズメント 8. 医療・福祉 9. 物流・流通
10. 人材・活用 11. 情報・通信(IT・ICT関連含む) 12. ビジネス支援 13. 食品・農林水産品 14. 加工・製造技術 15. 観光資源 17. その他
- 状況： 1. 机上で考えた段階 2. 起業の為に企業・団体へアプローチしている段階 3. 既に起業済み 4. その他

受付No	県	分野	状況	学校名	学部・学科	代表者名	学年	共同提案者	事業名	プランの概要	2次審査 進 出	最終審査 進 出
34	長崎	11	1	佐世保工業高等専門学校	電気電子工学科	吉本 向陽	4年	出井 和音 荒牧みるあ	授業ノートを無料閲覧できるアプリ	このビジネスは、勉強で困っている人に対して、頭がいい人のノートを誰でも見ることができるようにしたサービスを提供するものです。このビジネスにおいて、私たちは需要者と供給者を仲介する役割を持ち、サービス内に埋め込んだ広告の広告収入を収益とすると考えています。		
35	大分	10	2	立命館アジア太平洋大学	国際経営学部 会計・ファイナンス専攻	アタウラ バイカー	4年	戸田 彩香	サブスクリプション 設立プロジェクト	経済的理由、カリキュラムや教員の質により十分な教育を受けることができていない、アフガニスタンの7歳から18歳の子供を対象に、独特のカリキュラムやメンター制度により生徒中心の教育の場を提供します。学校では授業料を徴収しますが、貧困家庭の学生には奨学金を提供します。主な資金源はファンドレイジングや授業料、補助的な事業としての幼稚園運営等です。	○	
36	宮崎	4.11	3	宮崎公立大学	人文学部 国際文化学科	原 さくら	4年	渡 卓磨 (東京大学大学院 環境システム学専攻 修士後期課程1年)	サス研 ーサステナ ビリティ 研究所ー	我々が提案するのは、環境問題に関する「最新学術研究の解説」および「オンライン講義」の提供、企業向けに研究論文の調査・分析請負を行う総合ウェブメディアの運営ビジネスである。環境問題に関心のある学生から社会人、企業を対象とする。現役研究者の協力のもと、ウェブコンテンツ作成から運営、SNS等を活用したマーケティングを行う。広告費および企業からの顧問料から収益を得る。	○	
37	大分	7.8	1	大分大学	理工学部 創生工学科	池田 旭花	3年	南 香菜 大石 道 田中 裕人	視覚障がい者のための文字認識音声 ガイド眼鏡	視覚障がい者の方々に認識した画像からモノや文字を音声で伝える眼鏡を提供することにより、生活向上的補助を行う。視覚障がい者の方々が、日々の生活をより快適に送れるようにするための物を開発し、視覚障がいをもつ方々、また介護施設、リハビリテーションセンター等への販売を行う。	○	優秀賞
38	大分	5.8	2	大分大学	理工学部 創生工学科	山口 昂太郎	2年	-	かぶせる オートデイス ンサー君	私のビジネスは、店舗や公共施設に、より安全かつ清潔な消毒が出来るかぶせるオートデイスンサー君（以下、当デバイス）を提供するビジネスである（図1）。当デバイスは既存の消毒ボトルに追加することで、それに自動噴霧機能を付与するものである。このビジネスは、今社会を脅かす新型コロナウイルスの感染拡大の脅威から子どもたちを守る為にある。当デバイスの見たと目で子どもたちの興味関心を引き、楽しく消毒活動を習慣化できる。このビジネスでは、当デバイスを製造し、顧客に販売することで利益を得る。	○	
39	大分	10 (5.6.7 .8.10)	4	大分大学 大学院	工学専攻	大野 桃菜	2年	-	孫の手サービス	高齢化が進む日本社会の中、限界集落といわれる地域に住む住民が日常で困っていることやほんの少しお手伝いするビジネスである。主に介護従事者などの資格を有しているが過労働低収入の人を派遣する。労働時間も限定的とし国民の年収平均を上回るように、集落単位での月額制や行政支援から収益を得る。	○ ※	
40	長崎	15.13	1	佐世保工業高等専門学校	電気電子工学科	三森 康平	4年	長崎屋 航太	外国人に対する 茶摘み体験の 提供	私が考えるビジネスプランは、外国人にそのぎ茶の茶摘み体験を提供するビジネスです。本計画で私が担う役割は、農家と提携を組んで外国人に茶摘みができる環境を提供することと、そのぎ茶の良さを知ってもらえるようにマーケティングすることです。また、茶摘みを通して関わった外国人の方々にネットショッピングを通じて買っていただけるようにサイトを立ち上げることです。		
41	長崎	7.11	1	長崎県立大学	経営学部 国際経営学科	池尻 崇拓	3年	-	スマホ オンラインゲーム の大会主催	計画している事業プランは、スマホオンラインゲームの大会主催事業です。この事業のターゲットはプロゲーマー、eSports選手などではなく、趣味や余暇でゲームを楽しんでいる、アマチュアのゲーム好きの方です。私は彼らが友達、家族と楽しんでいるスマホオンラインゲームの大会に気軽に参加できる環境を提供します。利益の得方は広告収入、月額収入です。		
42	福岡	10	2	福岡大学	経済学部 産業経済学科	永野 絵理奈	3年	中尾実生,土井悠 生,清恵代花,鬼丸 裕章,横田亮介,中 村拓司,瀧田光虹, 久保田涼太郎,江崎 元太,小林拓巳,土 田裕司,森岡直,安 松真斗,小野尋美, 沖藤達之介	地域まるごと 『家族』に なれる町づくり	①乳幼児の子どもを育てる親に、地域の人に頼れる環境を、親子と地域が交流できる場所を通して提供するビジネスである。 ②親の子育ての悩みを解消し、日本の将来を担う子ども達の主体性を育み、生きる力を育てる事が私の役割である。 ③親御さん達は悩み相談場所として一回500円の利用料を払い、カフェを併設し、地域の人は、カフェで飲みながら子どもと親と触れ合える事で、収益を得る。	○	
43	福岡	1	2	福岡大学	経済学部 産業経済学科	田代 大貴	3年	吉山 凜 山下創一朗 市村 元 堀川 誠人 横川紗里奈 川崎 凜人 高橋 卓也	化粧品 の商品開発から 販売まで	20代の中国人女性に、美容クリームを、代理購入ビジネスや新たな販売経路を活かして提供するビジネス。使用者に幸せを与える。化粧品を販売して収益を得る。		

※No.39は、スケジュール等の都合により2次審査出場辞退

(プラン募集チラシ [表面])

第20回

九州・大学発ベンチャー・ ビジネスプランコンテスト

募集期間

2020年
7月27日(月)
↓
9月28日(月)

【コンテスト開催日時】2020年12月19日(土)
【コンテスト開催場所】福岡市内を予定

- エントリー 7/27~9/28
- 1次審査(書類審査) 10月下旬
- 2次審査(プレゼン審査) 11/14(予定)
- 最終審査(プレゼン審査) 12/19(予定)

▶「3分動画」審査

2次審査と最終審査に「3分動画」を採用予定
詳しくは、ホームページへ

起業プラン
大募集!!

2019年度は、九州代表が
2つの全国大会で2つの快挙!

第16回
キャンパスベンチャーグランプリ
全国大会 経済産業大臣賞/
ビジネス大賞 受賞!

佐賀大学 理工学部
機械システム工学科
山城 佑太さん
「座圧軽減装置:
フットの開発と
販売」

全場
2位!
起業家甲子園(全国大会)
審査委員特別賞 受賞!

宮崎大学 農学部
畜産草地科学科
有方 早太郎さん
「Pioneer Pork
—IoT技術による
豚の管理—」

九州のチカラ ここに集結!

昨年度より
NICT賞 新設!

全国への道が2つになりました!

- グランプリ受賞者 → キャンパスベンチャーグランプリ全国大会
- NICT賞 → 起業家甲子園(全国大会)

募集テーマ

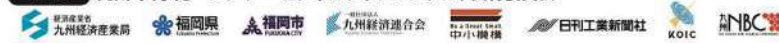
大学・高専等の技術シーズを活用した事業や、社会の課題解決アイデアや日常生活の周りにあるアイデアをヒントにした事業、食や農業、観光など九州の特色を活かした事業など。事業の実施場所は、海外でもOK。

募集対象者

起業を目指す、または既に起業している 九州内の専門学校、高専、短大、大学の学生・院生・研究者等(留学生を含みます)

👑 **グランプリ副賞30万円!** 九州経済産業局長賞…副賞10万円/九州経済連合会長賞…副賞8万円
優秀賞…副賞5万円/NICT賞…副賞 起業家甲子園(全国大会)挑戦権
※上記各賞及び副賞は、予定です。

主催 九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会



共催 九州・大学発ベンチャー振興会議

2019年度(前回)協賛・協力企業等 【協賛】九州地域産業活性化センター、九州電力株、株QTnet、株西日本シティ銀行、株福岡銀行、株アピカル、EY新日本有限責任監査法人、学校法人君が淵学園築城大学、九州旅客鉄道株、九電産業株、株九州、古賀マネージメント総研株、西部ガス株、三和酒類株、株シオクラスター、株テノ、ホールディングス、有限責任監査法人トーマツ、株豊川設計事務所、西日本鉄道株、日本ゼオライト株、株はせがわ、レイナ株、株ワールドホールディングス、株九電工、株大分銀行、株シティアスコム、まごころM&Aパートナーズ株、株宮崎銀行、株やすや、株エム・ワン、株エンタープライズ、株筑邦銀行、アウトフォー株、如水監査法人、如水税理士法人 けやき通り会計事務所、株七尾製菓、株田高事株、株風月堂、株福岡商店、株ふくや(順不同) 【協力】株FFGベンチャーパートナーズ、QBキャピタルLLC、株ジャフコ、株電通九州、株ドーガン・ベータ、株日本政策金融公庫、株国際特許事務所、株ホーホウ

【お問い合わせ・ご応募先】九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト 実行委員会事務局(九州ニュービジネス協議会内)
〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22 福岡SRPセンタービル 5F TEL 092-833-3097 FAX 092-833-3088
[E-mail] daigaku-vbpc@qshu-nbc.or.jp [URL] https://www.qshu-nbc.or.jp/daigaku-vbpc/

ビジネスプラン
作成の支援を
さらに充実!

- ビジネスプラン作成勉強会を開催予定
- ビジネスプランの書き方、考え方を紹介
- ビジネスプラン作成に関する個別アドバイス



※詳しくは
ホームページ
または
事務局まで

大学発VBPC 検索

リサイクル適性(A)
この告知物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

第20回九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト募集要項

エントリー

- 募集対象者 起業を目指す、または既に起業している九州内の専門学校、高専、短大、大学の学生・大学院生・研究者等 (留学生を含みます)
- 募集テーマ 大学・高専等の技術シーズを活用した事業、社会課題の解決や日常生活の周りにおけるアイデアをヒントにした事業、食や農業、観光など九州の特色を活かした事業など。事業実施エリアは、国内・海外を問いません。**アイデアに留まらず、事業性や具体性のあるビジネスプランを募集します。**
[例] ① 新技術、環境保全 (リサイクル、リユース等)、新エネルギー・省エネルギー、バイオテクノロジー、産業廃棄物処理、住宅、災害支援などの技術分野
② 生活文化・生活支援、新サービス・アミューズメント、福祉、物流・流通、人材・教育、ビジネス支援、ソーシャルビジネスを含むニュービジネス分野 (高齢化社会に対応した介護システム、生活利便サービス、シルバー人材の活用、流通の効率化等に関するプラン等)
③ 食品・農林水産品、加工・製造技術、観光資源など九州が持つ強みや特徴を活用し、組み合わせて展開するビジネス分野 (機能性食品の開発・製造、外国人観光客の誘致、地域資源・農商工連携に関するプラン等)
- 募集期間 2020年7月27日(月) ~ 9月28日(月)
- 応募用紙 コンテストのホームページ (<http://www.qshu-nbc.or.jp/daigaku-vbpc/>) からダウンロード。または、事務局までお問い合わせください。
- 提出先 九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会事務局<九州ニュービジネス協議会内> (daigaku-vbpc@qshu-nbc.or.jp) へ電子メールで送信してください。
- 応募の留意点 ① 特許権などの知的所有権に関しては、応募者に帰属しますので、各自で法的保護をしてください。他人の知的所有権を侵害しないでください。著作権等に関して問題が生じた場合は、応募者の責任となります。
② 応募書類、データ等は、返却しません。
③ 応募提案に関して媒体 (新聞、雑誌、情報誌など) への掲載は、主催者の責任で行います。
④ 審査内容については、公表しません。
⑤ プランの応募及び発表は、日本語で行ってください。

「3分動画」審査について

今回、初めての取り組みとして、提案事業プランを説明・PRする「3分動画」を2次審査から使用する予定です。動画の内容は自由 (法律の範囲内) です。2次審査進出の皆様には、事前に「3分動画」を作成・提出いただきますので、お早めにご準備ください。

1次審査	書類選考 (10月下旬 予定)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 審査委員 審査委員は、ベンチャーサポート企業や、第一線で活躍中の企業経営者等に委嘱。 ■ 審査項目 ① 新規性、革新性、優位性 ② 実現可能性・市場性 ③ 表現力 ▶ NICT賞について 総務省・国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) から派遣された審査委員 (メンター) が当該機構の基準により選出します。 																												
2次審査	1次審査で選ばれた応募者は、2次審査前に「3分動画」を作成・提出 (11月上旬)。審査会 (11月14日(土) 予定) で、最終選考プランを決定。※ リモート審査を予定。																													
コンテスト (最終審査)	<p>2次審査からブラッシュアップした「3分動画」を作成・提出 (12月上旬 予定)。当日は、一般公開でのプレゼンテーションを行い、審査委員会により各賞を決定。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">● 日時</td> <td>2020年12月19日 (土)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 会場</td> <td>福岡市内を予定 ※</td> <td></td> <td style="text-align: right;">[全国大会 進出賞]</td> </tr> <tr> <td>● 各賞</td> <td>グランプリ (副賞30万円)</td> <td style="text-align: center;">1点</td> <td style="text-align: center;">☆</td> </tr> <tr> <td></td> <td>九州経済産業局長賞 (副賞10万円)</td> <td style="text-align: center;">1点</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>九州経済連合会長賞 (副賞 8万円)</td> <td style="text-align: center;">1点</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>優秀賞 (副賞 5万円)</td> <td style="text-align: center;">数点</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>NICT賞 (起業家甲子園挑戦権)</td> <td style="text-align: center;">1点</td> <td style="text-align: center;">☆</td> </tr> </table> <p>※ 昨年度までと異なる開催方法になる場合があります。 発表者については、コンテスト参加に交通費が発生する場合は、その一部を支給します。</p>	● 日時	2020年12月19日 (土)			● 会場	福岡市内を予定 ※		[全国大会 進出賞]	● 各賞	グランプリ (副賞30万円)	1点	☆		九州経済産業局長賞 (副賞10万円)	1点			九州経済連合会長賞 (副賞 8万円)	1点			優秀賞 (副賞 5万円)	数点			NICT賞 (起業家甲子園挑戦権)	1点	☆	
● 日時	2020年12月19日 (土)																													
● 会場	福岡市内を予定 ※		[全国大会 進出賞]																											
● 各賞	グランプリ (副賞30万円)	1点	☆																											
	九州経済産業局長賞 (副賞10万円)	1点																												
	九州経済連合会長賞 (副賞 8万円)	1点																												
	優秀賞 (副賞 5万円)	数点																												
	NICT賞 (起業家甲子園挑戦権)	1点	☆																											

▶ 昨年度(2019年度) から全国大会への道が拡大しました!

「グランプリ」受賞プランは「キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」へ出場!
「NICT賞」受賞プランは「起業家甲子園 (全国大会)」挑戦権獲得!

☞ コンテスト応募のための支援を行います (ご希望の方は、事務局までお問い合わせください。)

※ 詳細は、コンテストのホームページ等で告知を行います。

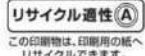
※ 中小企業基盤整備機構九州本部が個別にビジネスプラン作成に関するアドバイスを行います。

大学発VBPC
検索

【お問い合わせ・ご応募先】

九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト 実行委員会事務局 (九州ニュービジネス協議会内)

〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22 福岡SRPセンタービル 5F TEL 092-833-3097 FAX 092-833-3088
E-mail ▶ daigaku-vbpc@qshu-nbc.or.jp URL ▶ <http://www.qshu-nbc.or.jp/daigaku-vbpc/>

<ul style="list-style-type: none"> ■ 主催 九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会 (九州経済産業局、福岡県、福岡市、九州経済連合会、中小企業基盤整備機構九州本部、日刊工業新聞社西部支社、九州オープンイノベーションセンター、九州ニュービジネス協議会) ■ 共催 九州・大学発ベンチャー振興会議 ■ 後援 [第19回 (前回) 実績] 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、西日本新聞社、佐賀新聞社、長崎新聞社、熊本日日新聞社、大分合同新聞社、宮崎日日新聞社、南日本新聞社、日本弁理士会九州会 ■ 事務局 (一社) 九州ニュービジネス協議会 	 <p style="font-size: 8px;">この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。</p>
---	--

第20回 九州・大学発ベンチャー・ ビジネスプランコンテスト ビジネスプラン作成講座

受講者
募集!!

今年で20回目を迎える「九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト」に向けたビジネスプラン作成講座を開催します。今回はZoomによるリモートセミナーの形で実施しますので、コンテストへの応募を検討されている方だけでなく、まずは講座を見て考えてみようという方など、お気軽にお申込みください。多くのエントリーをお待ちしています。

① 事業計画作成のポイント解説

【講師】独立行政法人 中小企業基盤整備機構 九州本部
チーフアドバイザー 佐々木 茂 氏
(株式会社ジャンクション 代表取締役)

ビジネスプランのつくり方、マーケティングや売上、利益計画の立て方など、事業計画・起業をするための基礎知識を学びます。起業に関する学生の皆さんの疑問にお答えします。ビジネスプランを自ら考え、形にしていく楽しさに気づくチャンスです。



② 経験者は語る ～ 2019年度 コンテスト各賞受賞者による経験談 ～



【お話しいただく受賞者】

- ・山城 佑太 氏 (佐賀大)
- ・松岡 真輝 氏 (大分大)
- ・有方 草太郎 氏 (宮崎大)

昨年度(2019年度)のコンテストにおいて、グランプリ、九州経済産業局長賞、NICT賞をそれぞれ受賞された先輩の皆様のお話しをいただきます。質疑・応答の時間も設ける予定です。実際に取り組んだ苦労話等、文系・理系を問わずコンテスト経験者のナマの声を聴けるチャンスです。

開催日時

2020年 9月 8日(火) 15:00 ~ 17:00 ※予定

開催方法

Zoomによるリモート開催 ※パソコンからご参加ください

▶ 福岡市スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」より配信

応募方法

コンテスト専用E-mailに応募フォームを送信

▶ 応募フォーム : コンテスト専用ホームページ「新着情報」からダウンロード
<https://qshu-nbc.or.jp/daigaku-vbpc/>

▶ 応募先E-mail : daigaku-vbpc@qshu-nbc.or.jp

応募締切

2020年 9月 4日(金) 17時到着分まで (応募者には、招待メールをお送りします)

■ お問い合わせ・お申込み

九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会事務局
((一社)九州ニュービジネス協議会 内)

TEL092-833-3097 FAX092-833-3088 E-mail : daigaku-vbpc@qshu-nbc.or.jp

《 コンテストホームページ 》 <https://qshu-nbc.or.jp/daigaku-vbpc/>

大学発VBPC 検索





第20回 九州・大学発ベンチャー・ ビジネスプランコンテスト

激戦を勝ち抜いた12チームから九州代表《グランプリ》を決定

九州のチカラ ここに集結!!

福岡学院大学



筑紫女学園大学



北九州高専



長崎大学の



大分大学



2年連続の **日本一** をめざして!!
20回目の戦いがはじまる。

有明高専



佐賀大学



宮崎大学



今年会場での一般傍聴はできません

配信用QRコード



YouTubeライブ配信 (12:55頃~) を行います! ぜひご覧ください!!

開催日時

13:00~18:00

福岡
ももち浜SRPホール
2020年12月19日(土)

第20回記念企画「経験者は語る」— 歴代受賞者によるトークセッション —



今年20回目の記念企画として、ビジネスプラン発表終了後に2016年度~2018年度のグランプリ及び昨年度のグランプリ、九州経済産業局長賞、NICT賞を受賞の皆様によるトークセッションを行います。エントリーや受賞時の思い出、受賞後、現在等について、トークを繰り広げていただきます。経験者ならではのお話をお楽しみに。(※一部リモート)

【主催】九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会

九州経済産業局、福岡県、福岡市、九州経済連合会、中小企業基盤整備機構、日刊工業新聞社、九州オープンイノベーションセンター、九州ニュービジネス協議会

【共催】九州・大学発ベンチャー振興会議

【協賛・協力】九州電力㈱、㈱QTnet、㈱福岡銀行、㈱西日本シティ銀行、九州旅客鉄道㈱、㈱アピカル、㈱テクノ・ホールディングス、西日本鉄道㈱、古賀マネージメント総研㈱、㈱FFGベンチャービジネスパートナーズ、日本ゼオライト㈱、西部ガス㈱、EY新日本有限責任監査法人 福岡事務所、SGインキュベイト㈱、税理士法人くまで会計事務所、㈱やすや、㈱ワールドホールディングス、学校法人君が淵学園京城大学、㈱九南、九電産業㈱、㈱豊川設計事務所、三和酒類㈱、㈱シオクラスター、有限責任監査法人トーマツ、西日本電信電話㈱、㈱はせがわ、㈱電通九州、QB Capital, LLC、日本政策金融公庫、㈱ジャブコ、㈱jig.jp、三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱、㈱ドーガン・ペータ、㈱九電工、㈱坂本石灰工業所、㈱シティアスコム、㈱宮崎銀行、レイナ㈱、㈱大分銀行、㈱エム・ワン・エンタープライズ、㈱準斗、藤岡国際特許事務所、㈱エルシー・フード、㈱筑邦銀行、㈱池田工業、㈱福岡商店、㈱七尾製菓、㈱新留土木、㈱アウルズ、㈱ジェビック、㈱セルフ、㈱コニチワ、㈱三ツ瀬木材、㈱ふくや、㈱アイ・ビー・ビー、㈱風月堂、如水監査法人、如水税理士法人けやき通り会計事務所、㈱博運社 (順不同)

【後援】佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、西日本新聞社、佐賀新聞社、長崎新聞社、熊本日日新聞社、大分合同新聞社、宮崎日日新聞社、南日本新聞社、日本弁理士会九州会

「第20回九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト（最終審査会）」

2001年(平成13年)に始まりました当コンテストは、今年で20回目を迎えます。今年の応募総数19校・43プラン。1次審査(書類審査)、2次審査(3分動画審査)を勝ち抜いた12チームによる最終審査会を開催します。グランプリ受賞者は、来年1月開催の「キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」に出場します。これまで九州代表は、同大会において多くの最高賞(大臣賞/大賞)を輩出しており、昨年度も「経済産業大臣賞/ビジネス大賞」を佐賀大学のプランが受賞しました。また、ビジネスコンテスト「起業家甲子園(全国大会)」(総務省・国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)主催)とも、昨年度から連携を開始。当コンテストでその挑戦権となる「NICT賞」を受賞した宮崎大学のプランが、昨年の同大会で全国2位にあたる「審査委員特別賞」を獲得。九州代表が2つの全国大会で上位賞を獲得する快挙となりました。今年も学生たちが、全国行きの切符をかけ熱い発表を行います。

さらに本年度は、第20回を記念して、指導の先生方や支援者を表彰する「支援部門賞」を新設。また、歴代受賞者によるトークセッションも初めて実施します。なお、本年度の最終審査会については、新型コロナ禍の状況を考慮し、一般のお客さまはご来場になれません。YouTubeによるライブ配信を実施しますので、ぜひこちらをご覧ください。

■開催日時 2020年12月19日(土) 13:00~18:00

■会場 ももち浜SRPホール(福岡市早良区百道浜2-1-22 福岡SRPセンタービル2階)

※一般の方はご来場になれません。YouTubeライブ配信をご覧ください。

■コンテスト (1)【第1部】 開会式・プラン発表 13:00 ~ 16:09

・主催者挨拶 九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会 委員長 貴正義
(一般社団法人九州ニュービジネス協議会 会長・九州電力㈱ 相談役)



▶YouTubeライブ配信
QRコードを読み取ると
チャンネルにアクセス
<https://youtu.be/ywXwBgZw9Jg>
(12月19日12:55頃~)

・プレゼンテーション〔発表順〕

発表時間	学校名	学部・学科	代表者名	事業名
13:15 ~ 13:27	福岡女学院大学	人文学部 現代文化学科	與田 珠夕	SEh (SDGs+ESD+Hospitality)
13:29 ~ 13:41	有明高専	創造工学科 情報システムコース	磯村 直矢	新時代の「巣籠もり生活」を豊かにする 住宅コンサルティングビジネス
13:43 ~ 13:55	北九州高専	専攻科 生産デザイン工学専攻	岡部 唯人 笛 凌太郎	AR 技術を活用した 次世代 AGV システム
13:57 ~ 14:09	筑紫女学園大学	現代社会学部 現代社会学科	有吉 桃花	Delivery agency
14:11 ~ 14:23	長崎大学	教育学部	宮川 智慧	ミツカル
14:25 ~ 14:37	佐賀大学	理工学部 知能情報システム学科	浅川 泰輝	モバイルオーダー&決済システムの 飲食店事業者への展開
14:37 ~ 14:47	休 憩			
14:47 ~ 14:59	宮崎大学	工学部 電子物理工学科	藤島 旺志	リンク
15:01 ~ 15:13	大分大学	理工学部 創生工学科	池田 旭花	視覚障がい者のための 文字認識音声ガイド眼鏡
15:15 ~ 15:27	宮崎大学	農学部 応用生物科学科	西迫 政人	タイミングッド
15:29 ~ 15:41	宮崎大学	農学部 応用生物科学科	安藤 彩夏	MOBILE FOOD -災害時の食のリスクを解消する-
15:43 ~ 15:55	宮崎大学	地域資源創成学部 地域資源創成学科	家城 真志	リモカル
15:57 ~ 16:09	大分大学	理工学部 創生工学科	原 久乃	家族間情報共有アプリ MADOKA

(2)【第2部】 第20回記念企画「経験者は語る~歴代受賞者によるトークセッション~」 16:20 ~ 17:05

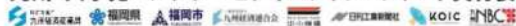
《登壇》2016年~2019年のグランプリ及び2019年の九州経済産業局長賞、NICT賞受賞のみなさま

(3)【第3部】 表彰式 17:15 ~ 18:00

《表彰》グランプリ(1件・副賞30万円)、九州経済産業局長賞(1件・副賞10万円)、九州経済連合会長賞(1件・副賞8万円)、優秀賞(副賞5万円)、NICT賞(「起業家甲子園(全国大会)」挑戦権)、【新設】支援部門賞

主催

九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会



共催

九州・大学発ベンチャー振興会議

九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト

実行委員会事務局

((一社)九州ニュービジネス協議会内)

TEL(092)833-3097 FAX(092)833-3088

E-mail daigaku-vbpc@qshu-nbc.or.jp

ホームページ <http://qshu-nbc.or.jp/daigaku-vbpc/>

13. 実行委員会について

国や地方自治体、行政団体、民間団体、マスコミと広範な機関で構成し、コンテストを円滑かつ効果的に実施するために組織しています。プランの募集活動やビジネスプラン作成講座、審査会の実施などの支援、コンテストの企画・運営を行いました。

1. 九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会 名簿（敬称略・順不同）

委員会役職	氏名	所属企業・団体名	各団体役職
実行委員長	貴 正義	(一社)九州ニュービジネス協議会	会長 (九州電力(株)相談役)
副委員長	石堂 隆史	日刊工業新聞社西部支社	支社長
委員	黒木 肇	九州経済産業局 地域経済部	新産業戦略課長
委員	山北 智子	福岡県 商工部	新事業支援課長
委員	田中 顕治	福岡市 経済観光文化局 創業・立地推進部	創業支援課長
委員	大穂 裕嘉	(独)中小企業基盤整備機構九州本部	企業支援部企業支援課長
委員	山田 真治	(一財)九州地域産業活性化センター	常務理事
委員	田村 忠広	(一社)九州経済連合会	産業振興部長
委員・事務局長	平本 俊一	(一社)九州ニュービジネス協議会	専務理事・事務局長

2. 運営部会（敬称略・順不同）

お名前	所属企業・団体名	役職
石堂 隆史	日刊工業新聞社西部支社	支社長
廣木 竜彦	"	副部長
三好 登	九州経済産業局 地域経済部	新産業戦略課 課長補佐
淵野 健太	"	新産業戦略課 係長
山岸 勇太	福岡県 商工部	新事業支援課 主任主事
佐藤 由梨	"	" 主事
菊池 義明	福岡市経済観光文化局 創業・立地推進部	創業支援課 係長
川崎 寛卓	"	創業支援課
三棹 浅黄	(独)中小企業基盤整備機構九州本部	経営支援課 課長代理
櫛田 怜	"	経営支援課 課員
藤井 真一	(一財)九州オープンイノベーションセンター	イノベーション推進部 部長
徳永 博之	"	イノベーション推進部 部長
田村 忠広	(一社)九州経済連合会	産業振興部長
竹上 伸一	"	参事
柴田 和明	(一社)九州ニュービジネス協議会	事務局次長

3. 実行委員会事務局

九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会 事務局

所在地：福岡市早良区百道浜2-1-22 福岡SRPセンタービル5F (一社)九州ニュービジネス協議会内
TEL：092-833-3097 FAX：092-833-3088 E-mail：daigaku-vbpc@qshu-nbc.or.jp

協賛・協力

 九州電力 ずっと先まで、明るくしたい。			
			
			
			
			
			

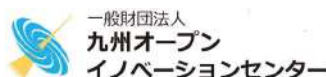
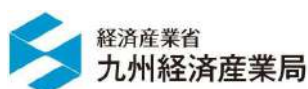
(順不同)

助成団体



一般財団法人 **九州オープン
イノベーションセンター**

実行委員会組織団体





九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会

実行委員会 事務局：(一社)九州ニュービジネス協議会

福岡市早良区百道浜2-1-22 福岡SRPセンタービル5F

TEL：092-833-3097 FAX：092-833-3088

E-mail：daigaku-vbpc@qshu-nbc.or.jp

大会公式サイト：https://qshu-nbc.or.jp/daigaku-vbpc/